

進路だより



令和8年
1月23日
早島支援学校
NO.5
進路係発行

今回は、後期に高等部が行った現場実習の様子をお伝えします。現場実習の目的は「事業所について知る」「自分に合うところを選ぶ」「卒業後の進路先を決める」です。そして、自分の力を試し、課題を見つけ、社会的自立に向けてさらなる成長につなげるためでもあります。今回は、3年生の実習報告を紹介します。それぞれの頑張りをご覧ください。

B部高等部(3年生)

後期現場実習報告

【B部】

【これから】倉敷市徳芳 生活介護



iPad画面で確認しながらアームワンダを操作してバリ取り作業に取り組みました。支援ツールの使い方の工夫で取り組める作業が増え、やりがいに繋がりました。

【エンゼル】倉敷市児島 生活介護



午前はペットボトルのラベルはがしをしたり、午後は運動会に参加したりしました。しっかり目を動かし、スタッフや利用者さんとコミュニケーションをとることができました。

【根っこせとうち】倉敷市矢柄 生活介護



スタッフの言葉掛けに笑顔で応じ、身振り手振り、手話で受け答えができました。スポンジのプットイン、パズルは1人で頑張り、体操では両手をしっかりと動かして頑張りました。

【倉敷市障がい者デイサービスセンター】



倉敷市笹沖 生活介護

朝の会では話している人の方をよく見て聞くことができ、レクリエーションにも参加することができました。アクリルアートでは絵具を選び、スタッフの方と一緒に作成することができました。

【でじるみ岡山倉敷】

倉敷市浜ノ茶屋 就労継続支援 B型



パソコンを使った動画編集作業などに取り組みました。予め時間を決めておくことで、スタッフの方に自分から声を掛けて、報告することができました。目標を意識しながら、前向きに過ごすことができました。

卒業後の進路に関する質問や相談、事業所の見学希望等あれば、どの学部の方も担任または進路指導担当へ遠慮なくお申し出ください。

AB 中 「合同進路講演会」

12月12日(金)にAB中で「合同進路講演会」を行いました。認定特定非営利活動法人「ポケットサポート」の三好祐也さんにお話をいただきました。三好さんご自身のお話では、学校生活時代の入院生活のお話だけでなく、「どんな大人になりたいか?」や、「どんな大人になりたくないか?」といったことを、実体験を交えながら分かりやすくお話ししていただきました。

生徒たちも、話を聞いた感想や、「学校ではどんな成績でしたか?」など、たくさんの質問をすることができ、その質問の一つひとつに丁寧に答えていただきました。今回の講演会を通して、生徒たちは将来の事についてイメージを膨らませることができたようです。

AB 高 「進路について語る会」

12月11日(木)にAB高で、「進路について語る会」を行いました。今年度は、就労移行支援事業所に通っている卒業生と、就労継続支援B型事業所と生活介護事業所を併用している卒業生の方に参加していただき、職場や事業所での様子や休暇の過ごし方、在校中に身に付けておくべき力等についての話をいただきました。質疑応答では、それぞれの生徒が順に質問をして、卒業生の方に丁寧に答えていただきました。その後の振り返りでは、「生活リズムを整えることが大切だということが分かった」「親や先生と将来について考えていきたい」等の感想をまとめることができ、今後の生活や将来の進路について考える良い機会となりました。



3学期 主な進路行事予定

1月	21日(水)移行支援会議(水島地区・3年生)
	23日(金)移行支援会議(倉敷西地区・3年生)
	26日(月)移行支援会議(玉野市・3年生)
	28日(水)移行支援会議(倉敷地区・3年生)
2月	5日(木)移行支援会議(岡山市南区西、児島地区・3年生)
	6日(金)移行支援会議(岡山市北区北、早島町・3年生)